

# 平成18年度 施策評価シート

総合計画における位置付け等

平成18年11月1日記入

基本目標	学びあいあたたかさのある福祉文化都市をめざして	施策コード	13120
政策名(章)	第3章 子どもが健やかに育つ環境づくりをめざします	評価担当部	保健福祉部
基本施策名(節名)	第1節 子育て環境づくりの推進	評価担当課	こども育成課
施策名	子育て支援の充実	課長名	瀬戸 茂美

## 1 施策の目的・概要(目的はわかりやすく記入)

少子化や核家族化など家庭環境の変化とともに、子どもを取り巻く社会環境も大きく変化している。このような状況を踏まえ、次代を担う子どもと子育て家庭のよりよい環境づくりのために、平成17年3月に、「相模原市次世代育成支援行動計画 さがみはらいいきいき親子応援プラン」を策定し、子育て・子育て支援施策の方向性や目標を定めた。  
現在、行動計画に基づき、子どもを持つ家庭を地域で子育て支援する「相模原市ファミリーサポートセンター事業」や「子育て広場」の運営を行うとともに、児童クラブやこどもセンターの計画的な整備のほか、児童虐待防止事業の取り組みや手当の支給、相談業務の実施など、さまざまな子育て支援事業に取り組んでいる。

## 2 事業費・人員

年度	平成14年度(決算)	平成17年度(決算)	増減の主な理由
事業費		5,649,301	児童手当・特例給付の対象年齢の拡大による経費の増加と、地方分権一括法の成立により、平成14年8月から児童扶養手当認定支給事務が神奈川県から市に移管されたための経費増加分のほか、児童クラブ管理運営費の伸びが主な要因となっている。
人件費		244,318	
市民一人あたりの事業費	5,682	8,836	
合計	3,499,824	5,893,619	

\*人件費は、職員一人あたり H14:839万円、H17:805万円として算定。人口は、61.6万人(H15.4.1現在) 66.7万人(H18.4.1現在)とした。

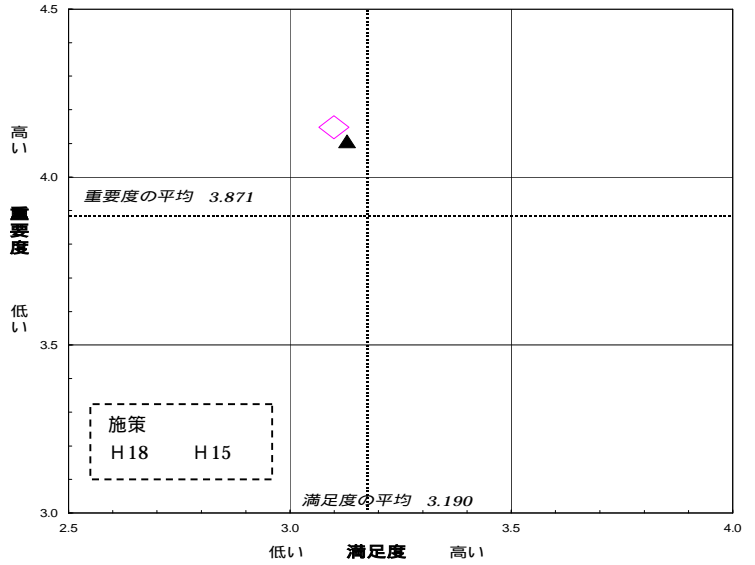
## 3 成果・活動指標

	指標名	指標の基準値の定義	基準値(単位)	基準年度
指標1	ファミリーサポートセンター会員登録率	本年度会員数 / 目標会員数 × 100 H16年度会員数:1,239人 / 目標会員数:1,300人	95.30%	H16
指標2	子育て広場の参加率	平均参加組数 / 目標参加組数 × 100 H17年度平均参加組数:5.7 / 目標参加組数:7組	81.43%	H17
指標3	児童クラブ入会率	入会児童数 / 入会希望児童数 × 100 H16年度入会児童数:2,502 / 入会希望児童数:2,651	94.40%	H16
指標4	こどもセンター整備率	現状設置数 / 全公民館区数 × 100 H16年度設置数19 / 全公民館区数23	82.60%	H16
指標5				

	H17目標値/実績値	中間年度	中間年度の目標値	最終年度	最終年度の目標値	目標値の考え方(根拠)
指標1	1,400 / 1,262	19	88.2% (1,500人)	21	100% (1,700人)	中核市の平均的な登録者数を積算し、H21年度の人口を70万人、目標値を1,700人と設定。
達成率	90.1%					
指標2	7 / 5.7	19	80% (8組)	21	100% (10組)	国の評価基準に基づき、平成21年度の目標値を10組に設定。
達成率	81.4%					
指標3	2,824 / 2,681	19	97.8%	21	100%	児童クラブ入会希望者全員の入会を達成予定とする。
達成率	94.9%					
指標4	19 / 19	19	91.3% (21館)	21	100% (23館)	平成13年度に策定した児童厚生施設整備計画に基づき、各館の建設を主要事業計画で定めている。
達成率	100%					
指標5						
達成率	#DIV/0!					

4 市民満足度調査結果(平成18年度実施分)

この施策の満足度は3.099で51施策の中で37番目。  
 重要度は4.148で11番目である。  
 改善要望度は0.2606で9番目である。  
 年齢別にみると、満足度は50歳代以上で高くなっている。  
 重要度は20、30歳代で高くなっている。  
 前回調査と比較すると、満足度は施策の順位で下がり、重要度は大きな違いはみられない。  
 満足度の順位では、50歳代で前回調査より大幅に上がり、60歳代で大幅に下がっている。  
 重要度の順位では、70歳以上で前回調査より大幅に上がっている。



5 1次評価(3つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	それぞれの視点に対して評価の具体的根拠	
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	④ 2 1	こどもセンターは、地域における子育て支援の拠点施設として利用され、児童クラブとしての役割も担っており1館あたり1日平均124人の利用があった。 こどもセンターにおける子育て広場事業については、平成17年10月から2か所のこどもセンターで週3回開催しており、子育て広場スタッフは、地域の子育て経験のある方が実行委員会を組織し運営しているため、地域での育児力の向上につながり有効である。	
効率性	最少経費で最大効果が得られる事業構成となっている	④ 2 1	ファミリーサポートセンター事業は、利用者が利用料金を全額負担しており、また、児童クラブについても管理運営費の半額を利用者が負担しており、適正な受益者負担がされている。また、各事業とも運営を非常勤職員で対応するなど事業の運営費の節減に努めており、効率性が高い事業である。	
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4 ② 1	重要度は平均を上回り、特に子育て世代である20、30歳代で高くなっている。一方、満足度は、様々な子育て支援施策が求められている中で、平均を若干下回っている状況であり、今後、環境の整備を一層図りたい。	
合計		10	評価結果に基づく区分(4項目の合計点数による) A(12から10点) B(9から5点) C(4点以下)	1次評価 A

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

6 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	
解決策	

7 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

指標の設定は、よく検討がされているが市民に直接関係する施策だけに、市民の意識を測るような指標の設定が必要である。また、有効性の評価は甘いと考えられる。	2次評価 B
---	-----------

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

8 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

	3次評価
--	------

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

子育て支援の充実

コード

13120

構成事務事業一覧

構成事務事業	事務事業 担当課	H15施策 の 優先順位	H15人員 (人)	H14決算額 (千円)	H18施策 の 優先順位	H17人員 (人)	H17人件費 (千円)	H17事業費決 算額(千円)	H17決算額 (千円)
児童クラブ整備費	子育て支援課 こども施設課	1	1.00	197,900	1	1.00	8,050	57,031	65,081
児童虐待防止事業	子育て支援課 こども家庭支援センター	2	1.00	3,687	2	5.00	40,250	3,388	43,638
こどもセンター建設事業	子育て支援課 こども施設課	3	2.00	380,001	3	2.00	16,100	7,581	23,681
ファミリーサポートセンター 推進事業	子育て支援課 こども育成課	4	0.30	13,754	4	0.20	1,610	10,741	12,351
こどもセンター運営費	子育て支援課 こども施設課	5	2.50	292,344	5	3.50	28,175	225,943	254,118
児童クラブ管理運営費	子育て支援課 こども施設課	6	2.50	125,000	6	4.20	33,810	212,497	246,307
児童館管理運営費	子育て支援課 こども施設課	7	1.50	102,555	7	1.00	8,050	58,742	66,792
民間児童クラブ運営費補助 金	子育て支援課 こども施設課	8	1.00	31,189	8	0.30	2,415	44,534	46,949
子どもの広場助成事業	子育て支援課 こども施設課	9	0.60	3,606	16	0.60	4,830	9,416	14,246
家庭児童相談経費	子育て支援課 こども家庭支援 センター	10	0.18	3,402	11	0.50	4,025	5,414	9,439
婦人保護事業	子育て支援課 こども育成課	11	0.20	5,227	12	0.20	1,610	7,396	9,006
幼児養育費	子育て支援課 こども育成課	12	0.50	46,219	17	0.30	2,415	38,052	40,467
児童遊園維持管理費	子育て支援課 こども施設課	13	0.30	3,073	18	0.30	2,415	2,991	5,406
児童館整備費	子育て支援課	14	0.10	8,306	/	/	0	/	0
母親クラブ育成費	子育て支援課 こども育成課	15	0.30	2,526	19	0.05	403	300	703
ひとり親差額家賃助成事業	子育て支援課	16	0.20	2,190	/	/	0	/	0
勝坂青少年広場管理費	子育て支援課 こども施設課	17	0.10	666	20	0.10	805	470	1,275
母子・父子家庭等援護費 (母子父子家庭等慰問金)	子育て支援課	18	0.05	36,728	/	/	0	/	0
母と子のつどい経費	子育て支援課	19	0.22	2,040	/	/	0	/	0
児童扶養手当	子育て支援課 こども育成課	法	1.50	534,343	法	1.70	13,685	1,877,267	1,890,952
児童手当・特例給付	子育て支援課 こども育成課	法	2.50	1,696,335	法	3.50	28,175	2,705,730	2,733,905
助産施設母子生活支援施設 入所委託	子育て支援課 こども育成課	法	0.02	8,733	法	0.10	805	17,171	17,976
母子・父子家庭等福祉手 当	こども育成課	/	/	/	15	1.00	8,050	133,929	141,979
母子・父子家庭等高校進 学就職支度金	こども育成課	/	/	/	21	0.10	805	11,300	12,105
母子福祉資金等利子補給	こども育成課	/	/	/	22	0.10	805	521	1,326
母子相談経費	こども育成課	/	/	/	法	0.20	1,610	12,341	13,951
母子家庭等自立支援事業	こども育成課	/	/	/	13	1.00	8,050	4,566	12,616
母子家庭等生活支援事業	こども育成課	/	/	/	19	0.20	1,610	354	1,964
母子寡婦福祉資金貸付事 業	こども育成課	/	/	/	法	2.00	16,100	199,022	215,122
子育て広場(つどいの広 場)事業	こども育成課	/	/	/	9	0.20	1,610	707	2,317
計			18.57	3,499,824	/	29.35	236,268	5,647,404	5,883,672
合計			18.57	3,499,824	/	30.35	244,318	5,649,301	5,893,619

子育て支援の充実

コード 13120

構成事務事業一覧

構成事務事業	事務事業 担当課	H15施策 の 優先順位	H15人員 (人)	H14決算額 (千円)	H18施策 の 優先順位	H17人員 (人)	H17人件費 (千円)	H17事業費決 算額(千円)	H17決算額 (千円)
育児支援家庭訪問事業	こども家庭支援 センター	/	/	/	10	1.00	8,050	1,897	9,947
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
	計		0.00	0	/	1.00	8,050	1,897	9,947